

大学院 電気通信学 研究科 博士前期課程 電気通信工学 専攻		
氏 名	白井雄一郎	学籍番号 0430020
論文題目	フラットな構造の検索型掲示板	
<p>要 旨</p> <p>現在使われている掲示板サイトには大きく3つの特徴が挙げられる。階層構造とスレッドタイトル、スレッドの一直線状だ。しかしそれらの特徴には掲示板を利用する上での問題点を含んでいる。</p> <p>まず階層構造については重複スレッドの問題、板ごとに閉鎖的なコミュニティが存在、板の内容とスレッドの内容が合わない情報の位置の適切さの問題などがある。</p> <p>スレッドタイトルについてはタイトルと書き込みの内容の整合性の確保をしないではいけなため、書き込み内容に制限を与えてしまう。</p> <p>スレッドの直線状に対してはスレッド単位だけでは複数の話題や話題の変化に対応できないという問題がある。</p> <p>本研究ではこれらの問題点を解消するために新しい構造の掲示板を提案した。従来の掲示板の構造的な問題点を解消するために本掲示板ではフラットな構造、キーワード検索によるスレッドアクセス、スレッドの分岐機能の3つの特徴を有する。</p> <p>フラット構造によって階層構造での問題点である閉鎖的なコミュニティは存在しなくなる。また情報の位置の適切さについても解消される。</p> <p>フラット構造によって従来の様なリンクをたどってのアクセスでは負荷が大きくなってしまいうのでキーワード検索によるスレッドアクセスをメインのアクセス方法にした。またキーワード検索をすることによってリンクをたどるアクセスでは難しかった重複主スレッドの存在を確認できるようになった。利用者は重複スレッドの存在を知ることによってその中から選択するが、より活発なスレッドに行く傾向があるので、利用者の分散がなくなり結果として重複スレッドの減少に繋がる。</p> <p>スレッドの分岐機能によって利用者はどの発言からでも分岐スレッドを立てられるようになった。これによって従来の一直線上のスレッドに比べ、話題の変化や複数の話題が分かれたときの対応など自由度の高い書き込みが可能になった。</p> <p>本掲示板の評価は本掲示板の全ての特徴が有用だという結果になった。また今回の評価実験では掲示板の規模が小さかったため各特長の有用性が存分に発揮できていなかったため大きな規模ではより高い有用性が得られるという意見であった。</p>		